

## 第69回全日本社会人バドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 長野県バドミントン協会
- 3 後 援 長野県 長野県教育委員会 長野市 長野市教育委員会  
千曲市 千曲市教育委員会 (公財)ながの観光コンベンションビューロー
- 4 期 日 2026年9月4日(金)～9月9日(水)  
代表者会議 9月4日(金) 17時～(第1会場会議室)  
競 技 9月5日(土)～9日(水) 9時00分～  
閉 会 式 9月9日(水) 競技終了後(15時頃を予定)
- 5 会 場 第1会場 ホワイトリング (メイン12面)  
長野市真島町真島2268-1 電話(026)283-7977  
第2会場 南長野運動公園総合運動場体育館 (メイン10面)  
長野市篠ノ井東福寺320 電話(026)293-4818  
第3会場 ことぶきアリーナ千曲 (メイン10面)  
千曲市杭瀬下2-4 電話(026)272-1731
- 6 種 目 (1)男子単 (2)男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複
- 7 競 技 規 則 2026年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 8 競 技 方 法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。  
スコアリングシステムは3ゲーム×15点制で行う。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2026年度第1種検定合格シャトルを使用する。
- 10 参加資格 Dの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で、2026年6月1日(月)までに(公財)日本バドミントン協会に一般として会員登録を完了し、次のABC各項目のいずれかに該当する者。  
A 前回大会男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内  
B 本大会申し込み締め切り時の日本ランキング男女単・複、混合複16位以内  
C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内  
D (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること  
※A, Bについては、各都道府県割当数枠外とする。
- 11 参加制限 (1)各都道府県割当数は、男女各単1、複1、混合複1を基礎割当とする。  
(2)2026年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる。なお、この数は(1)の外数である。  
(3)都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管県の判断により追加参加を認めることが出来る。  
(4)1選手は2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない。
- 12 組み合わせ (公財)日本バドミントン協会が指名したレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、別紙組み合わせ基準により、主管団体役員との間で厳正に執り行う。

- 13 参加料と  
納入方法 (1)各種目とも、一人一種目 8,000円 複は一組 16,000円  
(2)上記の内訳を別紙参加料納入票に記入し、下記口座へ申込締切日までに振込むこと。

【振込先】

金融機関 八十二長野銀行  
店名 下諏訪支店  
種目 普通  
口座番号 725993  
口座名義人 長野県バドミントン協会

- 14 申込締切日 2026年6月22日(月)必着のこと。

- 15 申込方法 個人での受付はしない。各都道府県からの申し込み受付となる。  
長野県バドミントン協会大会HPよりファイルをダウンロードし、必要事項を入力する。大会参加資格確認表は日本バドミントン協会の会員登録システムから別途ご準備ください。(参加申込書からの取込システムがありますので、長野県バドミントン協会大会HPを参照し、ご利用ください)

ファイルはそれぞれの送付先に、所属都道府県協会毎に一括して申込み締切日までにメール添付で送付すること。

①参加申込書と参加料納入票

申込場所：送付先1（日本バドミントン協会） 送付先2（大会事務局）

②大会参加資格結果表（参加システム検索後データ）

申込場所：送付先2（大会事務局）

- 16 申込場所 送付先1（日本バドミントン協会）  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2  
Japan Sport Olympic Square  
公益財団法人日本バドミントン協会 渡邊 春男 宛  
h-watanabe@badminton.or.jp

送付先2（大会事務局）

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂14番地の2  
長野県駒ヶ根工業高校内  
第69回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局  
長野県バドミントン協会 金森 力 宛  
naganosyakaijin@gmail.com

- 17 着 衣 (公財)日本バドミントン協会大会運営規程第23条及び第24条による。  
背面には、参加申込書記載の所属チーム名、都道府県名の少なくとも1つは表示すること。
- 18 宿 泊 選手監督等の宿泊斡旋は行わない。
- 19 表 彰 (1)優勝者に優勝杯(持ち回り)並びにレプリカ及び(公財)日本バドミントン協会の優勝メダルを授与する。  
(2)各種目とも第3位までの入賞者に賞状を授与する。  
(3)各種目とも第3位までの入賞者に(公財)日本バドミントン協会のメダルを授与する。
- 20 大会事務局 〒 393-0025 長野県諏訪郡下諏訪町7401番地 長野県下諏訪向陽高校  
第69回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局  
長野県バドミントン協会 新井研二  
携帯電話 090-4461-0071  
Mail: badnagano@gmail.com  
F A X 0266-26-1021 (下諏訪向陽高校)
- 21 備 考 (1)大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはない。  
(2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。  
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。  
③18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。  
④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。  
⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること  
(3)新型コロナウイルス感染症等防止対策を行う場合は、大会HPに掲載する。  
(4)病気、事故に備えて、各自健康保険証をご持参すること。  
競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行ないますが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、BAJホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。

- (5) 申込期限・申込方法・宿泊申込期限については、要項等を遵守すること。
- (6) 他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。
- (7) 本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入する。
- (8) 大会の詳細・連絡等は長野県バドミントン協会の大会ホームページに随時掲載する。
- (9) 開会式は行わない。周知事項は大会前日の代表者会議で伝達する。
- (10) 本大会は、公財ながの観光コンベンションビューローの補助金制度を受けています。
- (11) 1. 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者である日本バドミントン協会及び長野県バドミントン協会、(以下、「主催者等」という)が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
  - ①大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等(以下、「肖像等」という)の撮影、収録、収集、編集(以下、「撮影等」という)に関すること
  - ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
  - ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること
- 2. 主催者等が前述の肖像などの撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。

## 別 紙

### 全日本社会人バドミントン選手権大会組合せ基準

- 1 日本ランキングと前回大会の成績を参考にして組合せをする。
- 2 日本ランキングは今大会の申込締切り時のものとする。(2026年6月発表)
- 3 シード枠については、全種目最大32枠とする。
- 4 今大会に参加する日本ランキング上位16を、順位どおりに1～16のシード位置に配置する。
- 5 複のパートナーの組み替えは、各プレーヤーのランキングポイントの80%として換算し、シード順位に反映させる。
- 6 前回大会のベスト8以上で、上記4～5に該当しないプレーヤーを17以降のシード位置に配置する。  
また、シード順位は、前回大会1位、2位の順、同位3位および同位5位については、順位を抽選した後、配置する。
- 7 上記6において、シード枠に空きがある場合には、今大会に参加する日本ランキング上位32で、上記6に該当しないプレーヤーを順位どおりに配置する。
- 8 シード枠(全種目最大32)が埋まらない場合は、フリー抽選枠とする。
- 9 上記4～7に該当しないプレーヤーについてはフリー抽選とする。また、パックについては特別な配慮はしない。  
  
同一都道府県バランスや複のパートナーの分離については、シードを除いたプレーヤーについてのみ配慮する。  
  
前回大会の初回戦で対戦したプレーヤーが、再び初回戦で対戦することを避ける。